令和２年度第２回米子市学校給食運営委員会議事録（概要）

１　開催日時　　令和２年１０月１４日（水）　午前１０時から午後０時１０分

２　開催場所　　米子市立弓ヶ浜共同調理場　２階 会議室

３　出席者

＜米子市学校給食運営委員会委員＞

住田委員（会長）、勝本委員（副会長）、本池委員、森川委員、廣江委員、内田委員、土井委員、佐伯委員、堀尾委員、増田委員

＜事務局＞

学校給食課　　山中課長、野口課長補佐、堀部係長、景山学校栄養主任

４　会議次第

（１）　開会

午前１０時　開会

（２）　委員自己紹介

委員、事務局職員自己紹介

（３）　副会長互選

互選により勝本委員を副会長に選出

（４）　会長あいさつ

住田会長あいさつ

（５）議事

ア　調理業務の検証

①　米子市立弓ヶ浜共同調理場の見学

②　学校給食の衛生管理について

イ　異物混入について

ウ　給食試食

（６）その他

（７）閉会

午後０時１０分　閉会

５　議事の概要

○　米子市立弓ヶ浜共同調理場の見学

各委員は、弓ヶ浜共同調理場の一階の廊下（見学通路）から調理作業の様子を見学した。景山学校栄養主任の説明を受けながら質疑応答を行った。

○　学校給食の衛生管理について

景山学校栄養主任が、弓ヶ浜共同調理場における衛生管理について、パワーポイント資料により各委員に説明を行った。質問、意見等は特になかった。

○　異物混入について（報告）

山中課長が、大篠津小学校で６月に発生した学校給食で提供したパンの異物混入事案（塗料片・２mm程度）の経過及び鳥取県学校給食会を主体としたその後の指導状況等について報告を行った。

委員

大篠津小学校では、今年度、昨年度、一昨年度とパン、ご飯への異物混入が続いている。この度、工場の視察に行かせてもらったが、従業員の方が衛生管理に対する意識があまりにも低すぎる状態で作業をされていた。

事務局

鳥取県学校給食会が、これまでも毎年、工場の視察は行っていたが、稼働中ではなくて作業が終わった後の点検であった。今回の事案があり、実際に作業をしているところを見ないと動きとか分からないということで、この度、県西部総合事務所生活環境局生活安全課（保健所）の方に一緒に行っていただいた時も、稼働中の作業の様子を見ていただいたようだ。

当該工場に限らず、どの工場にも同じような指導が必要であるため、鳥取県学校給食会から鳥取県パン協同組合に対して警告書を出して、再度徹底するように指導をしてもらっている。

委員

今回、異物混入したのは老舗の業者さんだが、異物混入が続くというのは、設備の問題ではなく、とにかく意識が低いためだと思う。他に作れるところがないから、多少何かがあっても、切られることはないだろうという、多分おごりもあるのではないかと思う。厳しく追及していかないと、今後も続くと思う。しっかりと指導してほしいと思っている。

議長

今回のような異物混入は、確かにあってはならないことだが、今回、業者だけでなく、業者を監督する組合、給食会も係わっているわけなので、今後しっかりと指導して再発防止に努めていただくこととし、今のところは経緯を見るしかないかなと思う。

委員

パンとご飯の製造に関しては、学校給食課が係わってはいないということなのか。

事務局

委託をしているので、係わっている。

委員

米子のパンを作っている３社の従業員さん達が、仕事の工程とかを情報交換する場というのはあるのか。

事務局

パン組合全体での研修はしておられるはずだが、３社だけでの研修についての確認はしていない。

委員

学校給食課が係われるとしたら、その３社さんなのか。

事務局

直接委託をしていないので、なかなか係わるのは難しい。

委員

直接委託はしていないのか。

事務局
　していない。
委員
　県の方がやっているのか。
事務局
　鳥取県学校給食会がパン組合に委託をし、パン組合がどこの工場がどこの学校を担当するかを決めている。
委員
　直接指導ができるのは県の給食会の方か。
事務局
　県の学校給食会が指導をしている。
委員
　それで、今回、何回も行き、指導してくれたのですね。衛生管理等についての評価項目があって、数値化するとこれくらいだったが、今回改善してどれぐらいにアップしたとかということは出ているのか。
事務局
　毎年点検はしておられるので、点数ではないが、すべての業者さんについての報告書が提出されている。それが、稼働していない時間の点検だった。この度、稼働した時間に点検をされて、問題点がいろいろあったということが分かった。今年度については、コロナの関係で、点検もなかなか全部の業者さんを回れなかったようで，本当だったらもっと早い時期に行かれる予定だったが、やっと先日、９月３０日に保健所の方と一緒に視察が実施できたようだ。
委員
　それでは結局は、業務を一部一回停止してもらうというようなことができるのは、県の給食会が関係しているということか。
事務局
　そうである。米子市は、県の給食会に委託してどの業者からでもいいので、パンやご飯を米子市に納品してくれという委託のやり方である。

委員
　和田小学校でもご飯に関しては、異物ではなかったが、２年生が硬いお米を発見するということが続いたので、それも同じ業者さんだが何か関係があるのか。
事務局
　ご飯は飯缶という大きな入れ物で炊く。人数が１０人以上だとうまく炊けるようだ。多分１０人以下のクラスだったと思う。
委員
　１０人である。
事務局
　飯缶を機械にセットする際に、少しでも斜めになったりすると、お米が水に浸かっていない部分が出来、そこがうまく炊けなかったりするようだ。多分、今回の騒動で、飯缶を運ぶことすら緊張しているようであり、また、蓋を開けると、異物が混入する可能性が生じるので、そこで確認をしながら炊くということはしてなかったようだ。

ただ、きちんと炊けていないと困るので、目視をしながらでも良いものを提供してもらわないといけないのかなと思っている。

１０人以下のクラスは、２クラス足していただいて提供させてもらったりすると、炊く方にとってはありがたい。少ない人数分炊くのは、なかなか難しい問題があるようだ。

委員

２クラス分を合わせることにすると、今度は配膳員さんの一手間が入るので、学校としては今までどおりでやっていただきたい。２年生も去年一年間はご飯が硬いというようなこともなかった。９月になってから、２学期になってから、あれっていうような感じだった。

最近は、改善されているのかなというところもあるので、またそこら辺も注意して見ておくので、よろしくお願いしたい。

議長

今後、しっかりと、また、見ていきたいと思う。

○　給食試食

コロナウイルス感染症感染防止対策のため、各委員は一方方向を向いて、給食を試食された。

献立名　：　ご飯、牛乳、のっぺい汁、いわしのかば焼、ミモザ和え

議長

おいしい給食をいただかせていただいた。個人的には、いわしが美味しかった。

委員

のっぺい汁がすごい野菜がたっぷり入っていて、美味しかった。ラッキー人参はよく聞いていたが、ラッキー大根、星型の大根が入っていて、余計にうれしかった。

○　その他（連絡事項）

次回の運営委員会は、年度末（令和３年２月又は３月）に開催の予定。